



2021年1月5日

各位

上場会社名	東邦亜鉛株式会社	
代表者	代表取締役社長	丸崎公康
(コード番号	5707)	
問合せ先責任者	執行役員資源事業部長	中川英樹
(TEL	03-6212-1704)	

特別利益の計上に関するお知らせ

今般、当社の連結子会社が保有する2件の資産等の売却により、下記の通り、特別利益を計上するに至りましたので、お知らせ致します。

記

1. 豪州港湾荷役事業会社

2020年12月31日、当社は、連結子会社である豪州鉱山会社 CBH Resources Limited (以下 CBH 社) を通じて保有し、豪州ニューサウスウェールズ州ニューキャッスル市にて非鉄精鉱の港湾荷役事業を営む ConPorts Pty Limited を豪州の大手鉄道貨物輸送会社である Aurizon Holdings Limited の子会社 Aurizon Operations Limited に40百万豪ドルにて売却致しました。

当該売却は、当社の財務健全性の回復を目的として、保有資産の見直しを行なった結果によるものであり、売却資金は、連結子会社の現地借入金の返済に充当致しました。

当該売却により、CBH 社は2020年12月に36百万豪ドル、当社は2020年度第4四半期の連結損益(註)において約27億円の特別利益を計上致します。

尚、ConPorts Pty Limited の2020年12月期業績は、売上高8百万豪ドル、税前利益3百万豪ドルを見込んでいます。

(註) CBH 社は12月決算のため、同社の2020年12月期の取引は東邦グループ連結においては2020年度第4四半期の取引となります。

2. 豪州探査案件権益

2020年12月24日、当社は、CBH 社を通じて保有する豪州ニューサウスウェールズ州 Mallee Bull 探査案件の権益50%を同案件のパートナーである豪州の探鉱会社 Peel Mining 社に17百万豪ドルにて売却致しました。

当社は、2012年に、CBH 社を通じて本探査案件に参画し、Peel Mining 社50%、CBH 社50%の保有権益に基づく探査費用を負担の上、探査活動を継続して参りましたが、今般、当社の財務健全性の回

復を目的として、保有資産の見直しを行なった結果、当該権益の売却を行なうに至りました。売却資金は、上記案件と同様に、連結子会社の現地借入金の返済に充当致しました。当該売却により、CBH社は2020年12月に4百万豪ドル、当社は2020年度第4四半期の連結損益において約3億円の特別利益を計上致します。

以上の通り、当社は、2件の資産等の売却により特別利益を計上するに至りましたが、一方で、世界的な新型コロナウイルス感染症拡大の収束は見えず、当社の業績に大きな影響を与えることも想定されます。従いまして、通期の業績予想修正は、第3四半期終了以降、市況変動による影響を含む当期の業績が見通せるようになった時点で、必要に応じて実施することと致します。

以上